



印西地区ごみ処理基本計画を策定しました

印西地区3市町では、次の世代に良好な環境を引き継いでいくため、可能な限り“ごみ”の発生を抑制し、再利用できるものは利用するとして、さらに処理する過程で回収できるエネルギーは有効に利用していく「循環型社会の形成」を基本理念とした、「印西地区ごみ処理基本計画」を策定しました。「全員参加型の資源循環地区」を実現するためには、住民一人一人がこれまでのライフスタイルを見直す必要があります。

1 ごみ処理の現状と課題

総ごみ排出量の現状と予測

印西地区のごみ排出量、排出原単位(1人1日当たりの排出量)は、平成18年度に最も多くなり、以降、平成22年度まで減少していましたが、平成23年度からは再び増加しています。今後も地区の人口は増加する予測であることからこのままでいくとごみの量は増え続け、処理に係る負担が増大していくことが見込まれます。

印西地区の総ごみ排出量予測結果

(単位：t/年)

年度	人口(人)	排出原単位(g/人・日)	合計	合計	
				家庭系ごみ	事業系ごみ
H24実績	177,153	865.1	55,934.90	44,834.29	11,100.61
中間目標年度(H32)予測	188,532	858.1	59,048.73	45,897.75	13,150.98
計画目標年度(H40)予測	193,844	855.3	60,521.46	46,021.02	14,500.44

2 ごみの減量目標

① 総ごみ排出原単位

平成40年度に**760g/人・日**とすることを目標とします。

② 家庭系ごみ排出原単位(収集・集団回収資源物除く)

「1)目標の設定」より、平成40年度に、平成24年度と比較して**90g/人・日**削減し、**430g/人・日**以下とすることを目標とします。

③ 収集・集団回収資源物排出原単位

「1)目標の設定」より、平成40年度に、平成24年度と比較して**27g/人・日**向上し、**200g/人・日**以上とすることを目標とします。

④ 事業系ごみ排出原単位

「1)目標の設定」より、平成40年度に、平成24年度と比較して**42g/人・日**削減し、**130g/人・日**以下とすることを目標とします。

目標値の概要

項目	単位	目標	
		中間目標値(H32)	目標値(H40)
家庭系ごみ	g/人・日	家庭系ごみ(収集集団回収資源物除く)+資源物合計	
(収集・集団回収資源物除く)	g/人・日	施策の実施により(470g/人日)	施策の実施により(430g/人日)
収集・集団回収資源物	g/人・日	施策の実施により(185g/人日)	施策の実施により(200g/人日)
事業系ごみ	g/人・日	145g/人・日	平成24年度実績から約25%削減し(130g/人・日)
総ごみ排出原単位	g/人・日	家庭系ごみ+事業系ごみ 800g/人・日	家庭系ごみ+事業系ごみ 760g/人・日

印西地区の家庭系ごみ排出量(目標達成後)

(単位：t/年)

年度	人口(人)	排出原単位(g/人・日)			合計	燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	資源物合計	収集資源物	集団回収資源物	
		排出総量	集団回収資源物を除く	収集・集団回収資源物を除く								
H24実績	177,153	693.4	637.1	520.8	44,834.29	30,818.45	1,271.91	1,586.00	11,157.93	7,521.98	3,635.95	
中間目標年度(H32)	188,532	予測	667.0	613.9	522.3	45,897.75	32,872.67	1,343.13	1,723.86	9,958.09	6,306.90	3,651.19
		目標	655.0	594.8	470.0	45,073.35	29,273.59	1,341.88	1,727.24	12,730.64	8,588.02	4,142.62
計画目標年度(H40)	193,844	予測	650.4	599.3	522.6	46,021.02	33,798.30	1,371.90	1,802.51	9,048.31	5,435.84	3,612.47
		目標	630.0	564.9	430.0	44,574.42	27,247.00	1,372.61	1,804.20	14,150.61	9,544.59	4,606.02

印西地区の事業系ごみ排出量(目標達成後)

(単位：t/年)

年度	人口(人)	排出原単位(g/人・日)	合計	燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	
H24実績	177,153	171.7	11,100.61	10,844.68	82.48	173.45	
中間目標年度(H32)	188,532	予測	191.1	13,150.98	12,838.09	97.00	215.89
		目標	145.0	9,978.07	9,744.10	75.70	158.27
計画目標年度(H40)	193,844	予測	204.9	14,500.44	14,150.80	106.41	243.23
		目標	130.0	9,197.90	8,985.64	70.75	141.51



3R推進キャラクター 未来

3 スリム25

●目標の概要

『スリム25』をスローガンに、下記に示す施策重点品目の潜在量を「25%減量」または「25%資源化」することで、家庭系ごみの発生抑制と資源化及び事業系ごみの発生抑制を推進します。

① 家庭系ごみの25%発生抑制

身近な食生活において、必要以上に買わない、残さない、無駄にしないを実践し、ごみの発生を抑える指標として減量目標値を設定します。

＜食品ロスの削減＞

農林水産省の調査によると、一般家庭での1人1日当たりの食品使用量は平成21年度で1,116.4g、そのうち食べ残し等による食品ロス量は約40g(食品ロス率3.6%)でした。

食品ロス量を25%削減した場合、1人1日当たり約**10g**減らすと、印西地区全体で年間約**650t**の減量となります。

＜レジ袋の削減＞

レジ袋は、全国で年間約300億枚使われています。これは1人が年間に約230枚程度使っていることとなります。

マイバッグ使用によりレジ袋の使用を4回に1回断った場合、レジ袋1枚当たり10gとすると、1人1日当たり約**2g**減らすと、印西地区全体で年間約**129t**の減量となります。

＜生ごみ排出量の削減＞

燃やすごみの組成分析結果から、生ごみ等の厨芥類が約45%含まれていました。排出原単位476.6g/人・日で考えると、約210g/人・日となり、25%生ごみ排出量を削減した場合、1人1日当たり約**52g**減らすと、印西地区全体で年間約**3,362t**の減量となります。

発生抑制施策による効果 (単位：g/人・日)

項目	合計	食品ロスの削減	レジ袋の削減	生ごみ排出量の削減	年間の量
発生抑制効果	△63.4	△10.0	△1.6	△51.8	△4,141t

② 家庭系ごみ25%の分別の推進

生活の中で、資源化をより徹底して行う指標として、目標値を設定します。

＜紙類の分別＞

燃やすごみの組成分析結果から、資源にできる紙類が約14%含まれていました。これは、排出原単位476.6g/人・日で考えると、約67g/人・日となり、25%分別を徹底した場合、1人1日当たり約**17g**を資源に分別すると、印西地区全体で年間約**1,099t**の資源化促進及び燃やすごみの減量化となります。

＜プラスチック製容器包装の分別＞

燃やすごみの組成分析結果から、資源にできるプラスチック製容器包装が約8%含まれていました。排出原単位476.6g/人・日で考えると、約38g/人・日となり、25%分別を徹底した場合、1人1日当たり約**10g**を資源に分別すると、印西地区全体で年間約**650t**の資源化促進及び燃やすごみの減量化となります。

＜剪定枝の資源化＞

燃やすごみの組成分析結果から、葉・枝が約1%含まれていました。これは、排出原単位476.6g/人・日で考えると、約5g/人・日となり、25%分別を徹底した場合、1人1日当たり約**1g**を資源に分別すると、印西地区全体で年間約**65t**の資源化促進及び燃やすごみの減量化となります。

25%の分別の推進による効果 (単位：g/人・日)

項目	合計	紙類の分別	プラスチック製容器包装の分別	剪定枝の資源化	年間の量
資源化促進効果	+27.4	+16.7	+9.5	+1.2	+1,814t
燃やすごみの減量化効果	△27.4	△16.7	△9.5	△1.2	△1,814t

③ 事業系ごみの25%削減

事業者においても積極的なごみ減量と資源化を推進していただきます。

1人1日当たりの事業系ごみ排出量を平成24年度の171.7g/人・日から約25%削減し、130g/人・日とすることを目標とします。



4 ごみ減量・資源化の施策

国の「第三次循環型社会形成推進基本計画」では、廃棄物量のみならず循環の質にも着目し、再生利用(リサイクル)に比べて取り組みが遅れている発生抑制(リデュース)・再使用(リユース)の取り組み強化についても政策の柱のひとつとしています。

組合及び構成市町においても、積極的に2R(発生抑制:リデュース、再使用:リユース)を推進しながら、ごみを減らす暮らしづくりを目指してまいります。

施策の体系を、住民・事業者の行動指針となるよう「ひとりで始められること」、「地域のみならず始めること」に分類し、また行政として「制度を整えていくこと」を加え、合計30のアクション(行動)を推進してまいります。

ごみを減らす暮らしづくり

- ひとりで始められること
 - アクション1 ライフスタイルの転換
 - アクション2 生ごみの処理と資源化
 - アクション3 雑紙の分別の徹底
 - アクション4 プラスチック製容器包装類の分別の徹底
 - アクション5 その他資源物の分別の徹底
 - アクション6 マイバッグ使用の促進
 - アクション7 適正排出の厳守
- 地域のみならず始めること
 - アクション8 イベントへの参加
 - アクション9 不用品情報コーナー、再生品の活用
 - アクション10 環境教育への参加
 - アクション11 集団回収活動の推進
 - アクション12 効率的な収集・運搬への協力
 - アクション13 情報共有の推進
 - アクション14 住民・事業者・行政の相互連携の推進
 - アクション15 環境美化の推進
 - アクション16 不法投棄・野焼き対策の推進
 - アクション17 処理困難物への対応
 - アクション18 減量計画書の作成
 - アクション19 事業系ごみの不用品情報コーナーの設置
 - アクション20 事業系ごみの資源化
- 制度を整えていくこと
 - アクション21 ごみの有料化の調査・研究
 - アクション22 事業系ごみの適正搬入
 - アクション23 プラスチック製品の資源化
 - アクション24 新たなリサイクルの仕組みづくり
 - アクション25 剪定枝の資源化
 - アクション26 生ごみ堆肥化・循環地域づくり
 - アクション27 収集・運搬体制の検討・改善・安全確保
 - アクション28 展開検査の強化
 - アクション29 住民・事業者の各種活動の支援
 - アクション30 災害時の廃棄物の処理体制

5 まとめ

印西地区ごみ処理基本計画では、印西地区の統一目標として、ごみ排出量の減量目標を高く設定しました。この目標を達成するために、リデュース(発生抑制)やリユース(再利用)の取り組みを重点に置き、『スリム25』をスローガンとしたごみ減量・資源化の指標及び30のアクションを確実に実行していくことが大切です。

また、印西地区住民を対象にしたアンケート調査によると約95%の方が、ごみの減量やリサイクルに関心があるという結果が出ています。その関心を少しずつ形に変え、実行していくことが、ごみの減量化につながっていきます。

印西地区がこの計画書に示されているように『全員参加型の資源循環地区』として、ごみの少ないまちを目指し、誰もが住みたくするきれいなまちにしましょう。

なお本計画の詳しい内容は組合ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

印西温水センター



臨時休館のお知らせ

温水センターは4月1日から指定管理者がオーチャー・FunSpace共同事業体に代わります。これに伴い業務引継及び準備のため、3月31日(月)、4月1日(火)を臨時休館といたします。

入館料のみでプール・お風呂・トレーニングルームがご利用できます。リラクゼーションなどの癒しのスペースもあります。

●平成26年度第1期(4月から6月)コース型教室

参加者募集!! <http://inzaipool.jp>

水泳教室や水中アクアビクス、大広間のスタジオを使用したヨガ教室や子供体操教室など自由に選べます。詳細は、受付またはお電話にてお問い合わせください。



●お車をご利用の方へ

平日15時~18時、土日祝日は駐車場の混雑が予想されます。お車でお越しのお客様はアルカサールの駐車場をご利用下さい。(3時間以内は無料でご利用いただけます) ※3時間を超えた場合は30分毎に200円の超過料金が発生します。 ※駐車場台数に限りがございますので乗り合いまたは公共の交通機関をご利用ください。



■お問い合わせ

〒270-1352 千葉県印西市大塚一丁目3番地
☎0476-47-1661 / URL: <http://inzaipool.jp>
休館日: 毎月第1・第3月曜日(祝日の場合は翌平日がお休み)

平岡自然の家

平成25年11月からグラウンド及び多目的広場の利用を制限させていただき、利用者の皆様方には大変ご迷惑をお掛けいたしました。平成26年4月より利用が可能となります。

なお、平成25年度にグラウンド芝貼り工事を予定しておりましたが、当面の間、見合わせることにいたしましたので、皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

■お問い合わせ

平岡自然の家 ☎0476-42-1008

印西霊園

平成26年度 印西霊園募集案内

平成25年度から募集をしております印西霊園の墓所使用申込みの受付を販売完了(残基数約300基)まで、引き続き募集を行います。

詳細については、印西地区環境整備事業組合のホームページをご覧ください。または下記までお問い合わせください。

※ただし、毎年3月の1ヶ月間については事務処理上、申請受付はできません。

■お問い合わせ

〒270-1324 印西市平岡1524-1 (印西霊園管理事務所内)
印西地区環境整備事業組合 平岡自然公園事業推進課
☎0476-42-0095

消費税率の改正に伴い、 4月1日から手数料や施設の 利用料金等が改定となります。

○ごみの処分

種別	基準	改正前	改正後
事業系 一般廃棄物	印西クリーンセンターの秤の表示に基づき、10キログラム未満の廃棄物を搬入した場合	250円	260円
	印西クリーンセンターの秤の表示に基づき、10キログラム以上の廃棄物を搬入した場合	10キログラムにつき250円	10キログラムにつき260円

業務班 ☎0476-46-2732

○温水センター

種別	区分	改正前	改正後		
普通利用	関係市町利用者	一般	1人 2時間以内★	400円	420円
			超過 1時間毎	200円	210円
		児童・生徒	1人 2時間以内★	200円	210円
			超過 1時間毎	100円	100円
	それ以外の者	一般	1人 2時間以内★	500円	520円
			超過 1時間毎	250円	260円
		児童・生徒	1人 2時間以内★	250円	260円
			超過 1時間毎	100円	130円
小学校就学前の幼児は、無料とする。					
専用利用	温水プール	1コース 1時間	1,000円	1,030円	

※・3月31日以前に購入した利用券は、改正後も使用できます。
・関係市町利用者のうち、児童・生徒の超過分は従前と同額です。
関係市町利用者とは印西市、白井市、栄町に居住・在勤・在学する者を言います。
・★7月、8月以外は3時間以内とします。

技術班 ☎0476-46-2733

○印西斎場

区分	単位	改正前		改正後		
		関係市の者	それ以外の者	関係市の者	それ以外の者	
火葬	大人	1体	10,000円	50,000円	10,000円	50,000円
	子供(12歳未満)	1体	5,000円	25,000円	5,000円	25,000円
	死産児	1体	5,000円	25,000円	5,000円	25,000円
	改葬遺骨	1個	5,000円	25,000円	5,000円	25,000円
	四肢等	1個	5,000円	25,000円	5,000円	25,000円
式場	式場1(100席)	1室1日につき	70,000円	140,000円	72,000円	144,000円
	式場2・式場3(70席)	1室1日につき	50,000円	100,000円	51,430円	102,860円
霊安室	1日1体	5,000円	10,000円	5,150円	10,300円	

※・3月31日以前に納入する場合は、改正前の料金が適用されます。
・火葬料は従前と同額です。

印西斎場 ☎0476-42-1700

○平岡自然の家

区分	改正前	改正後	
体育館	一般	1時間 1,000円	1,030円
	小中学生	1時間 500円	520円
多目的広場	キャンプ 張	1日 500円	520円
グラウンド	一般	1時間 500円	520円
	小中学生	1時間 250円	260円
研修室	1時間	500円	520円
体育館冷暖房	1時間	400円	420円

※・3月31日以前に納入する場合は、改正前の料金が適用されます。
平岡自然の家 ☎0476-42-1008

○印西霊園

区分	単位	改正前	改正後
墓所使用料	1墓所	325,500円	325,500円
管理料	関係市の者	1墓所につき1年 5,040円	5,280円
	それ以外の者	1墓所につき1年 7,560円	7,920円

※・墓所使用料は従前と同額です。(墓碑等は含まれておりません)
・年度の途中で使用許可を受けたときの管理料は、使用許可を受けた月から月割り計算となります。

印西霊園 ☎0476-42-0095

組 合 議 会

○会議結果 組合議会において、議決された結果をお知らせします。

平成26年第1回議会定例会(平成26年2月6日)

議案番号	件名	議決の結果
議案第1号	印西地区環境整備事業組合職員の再任用に関する条例の制定について	原案可決
議案第2号	印西地区環境整備事業組合ごみ処理施設設置管理条例及び印西地区環境整備事業組合温水センター設置管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第3号	印西地区環境整備事業組合斎場設置管理条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決

議案番号	件名	議決の結果
議案第4号	指定管理者の指定について	原案可決
議案第5号	平成25年度印西地区環境整備事業組合一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第6号	平成25年度印西地区環境整備事業組合墓地事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第7号	平成26年度印西地区環境整備事業組合一般会計予算	原案可決
議案第8号	平成26年度印西地区環境整備事業組合墓地事業特別会計予算	原案可決

平成26年度予算 27億5,749万9千円

平成26年度の歳入歳出予算 平成26年度予算案が2月6日(木)開催の組合議会定例会で可決されました。予算総額(一般会計と墓地事業特別会計の合計額)は、27億5,749万9千円、前年度と比較すると14.6%の減となっています。

① 予算規模

歳入歳出予算 (単位:千円)

会計	26年度	25年度	増減額	増減率
一般会計	2,584,504	3,052,346	-467,842	-15.3%
墓地事業特別会計	172,995	177,277	-4,282	-2.4%
予算総額	2,757,499	3,229,623	-472,124	-14.6%

主な事業 (単位:千円)

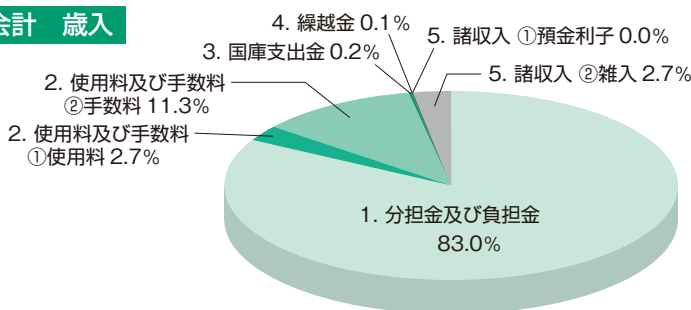
事業名	予算額	概要
印西クリーンセンター施設維持事業	470,446	定期点検補修整備及び施設延命化に伴う改良工事仕様書作成など
ごみ減量化・資源化推進事業	8,078	ガラス類再資源化処理事業及び粗大ごみリサイクル事業など
次期中間処理施設整備事業	5,011	事業用地検討業務など
最終処分場施設維持事業	37,779	法面保護材補修工事及び排水管蛇籠等撤去工事など
温水センター施設維持事業	57,328	各種設備定期補修及び駐車場等補修工事など
印西斎場施設維持事業	18,074	火葬炉設備等定期修繕整備など
放射能対策事業	233,091	焼却灰運搬処理、放射性物質等調査など

② 一般会計

(1) 歳入 (単位:千円)

区分	予算額	備考
1. 分担金及び負担金	2,146,475	構成市町(印西市、白井市及び栄町)からの分賦金です。
2. 使用料及び手数料	①使用料 69,100	印西斎場及び平岡自然の家の使用料です。
	②手数料 292,102	印西クリーンセンターに搬入される事業系一般廃棄物の処分手数料です。
3. 国庫支出金	5,060	循環型社会形成推進交付金及び廃棄物処理施設モニタリング事業補助金などです。
4. 繰越金	3,000	前年度繰越金です。
5. 諸収入	①預金利子 1	預金利子です。
	②雑入 68,766	資源物、有価物の売払代金及び地域エネルギー有効活用蒸気料金収入などです。
歳入合計	2,584,504	

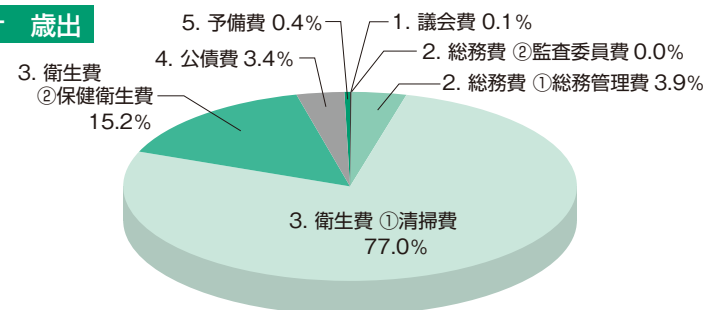
一般会計 歳入



(2) 歳出 (単位:千円)

区分	予算額	備考
1. 議会費	1,750	組合議会の運営に要する費用です。
2. 総務費	①総務管理費 99,668	総務事務及び財産管理に要する費用です。
	②監査委員費 71	監査事務に要する費用です。
3. 衛生費	①清掃費 1,990,874	ごみの収集運搬、中間処理及び最終処分に要する費用です。
	②保健衛生費 394,260	温水センターの管理運営並びに平岡自然公園の管理運営に要する費用です。
4. 公債費	87,881	組合債(ごみ処理施設整備・平岡自然公園整備)の元利償還金です。
5. 予備費	10,000	不測の事態に備えた費用です。
歳出合計	2,584,504	

一般会計 歳出

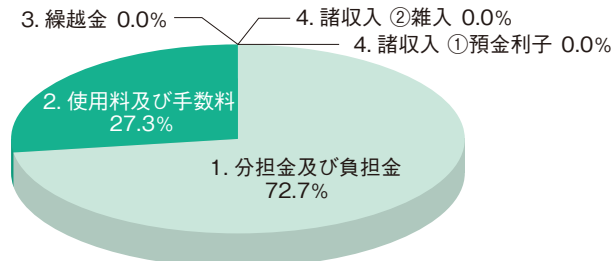


③ 墓地事業特別会計

(1) 歳入 (単位:千円)

区分	予算額	備考
1. 分担金及び負担金	125,688	構成市(印西市及び白井市)からの分賦金です。
2. 使用料及び手数料	47,231	印西霊園の墓所使用料及び管理料です。
3. 繰越金	1	前年度繰越金です。
4. 諸収入	①預金利子 1	預金利子です。
	②雑入 74	自動販売機電気料金です。
歳入合計	172,995	

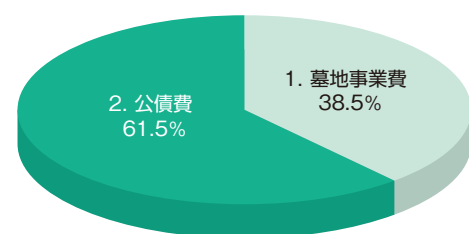
特別会計 歳入



(2) 歳出 (単位:千円)

区分	予算額	備考
1. 墓地事業費	66,658	印西霊園の管理運営に要する費用です。
2. 公債費	106,337	組合債(墓地整備事業)の元利償還金です。
歳出合計	172,995	

特別会計 歳出



④ 事業別歳出の予算額 (両会計の合計額)

(単位:千円)

事業等	26年度	25年度	増減額	増減率
議会費・総務費・予備費	111,489	108,949	2,540	2.3%
ごみ処理事業	1,990,874	2,007,138	-16,264	-0.8%
温水センター事業	130,328	134,100	-3,772	-2.8%
平岡自然公園事業	330,590	362,136	-31,546	-8.7%
公債費(元利償還金)	194,218	617,300	-423,082	-68.5%
歳出合計	2,757,499	3,229,623	-472,124	-14.6%

事業別予算歳出の総額

